

ROCKY ROOF CARRIER



STR TYPE

STR-333SH / STR-333AH

サンバー
アトレイ } ハイルーフ車専用

取扱説明書

この度は、ロックルーフキャリアをお買い求めいただきましてありがとうございます。
常に安全にご使用していただくために、「取扱説明書」をよくお読みの上、正しくご使用ください。
また、「取扱説明書」はご使用ごとに必要となりますので大切に保管しておいてください。
なお、販売店にて本製品を取り付けられましたら、「取扱説明書」を必ずお客様にお渡しください。
製品（組立て・取り付け等）についてご不明な点は、お買い求めの販売店又は当社までお問い合わせください。
誤った組立て、取り付け、使用による事故等の責任は一切負いかねますので、ご了承ください。

ご使用前に必ずよくお読みください。

■シグナルマークについて

シグナルマークは危険のレベルを表します。それぞれのマークの内容をよくご理解いただいた上で、必ず記載の注意事項を守ってください。

- △危険 取扱いを誤った場合に**死亡・重傷の危険が発生します。**
- △警告 取扱いを誤った場合に**死亡・重傷の危険が発生する可能性**があります。
- △注意 取扱いを誤った場合に**軽傷を負うか、物的損害を負う危険**が発生する可能性があります。

ご使用の前に

△警告

本製品はサンバー（KV・KS系）・アトレイ（S100系）のハイルーフ車専用キャリアです。
その他の車種には絶対に取り付けしないでください。

△警告

本製品の改造は絶対に行わないでください。

- [例]
- 荷受け部の全面に板等を敷く
 - 部品類の穴あけ・溶接等
 - 本製品以外の部品による、組立て及び部品交換等

看板等の取り付けによる事故の責任は一切負いかねますので、ご了承ください。

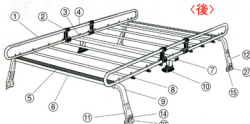
△注意

キャリアを取り付けたまま洗車機にかけないでください。
→キャリアに無理な力がかかり、屋根の変形等の損傷を車に与えます。

■風切り音について

キャリアを取り付けて走行していると、「ビュービュー」という風切り音が聞こえることがありますが、危険な異常音ではありません。

構成パーツ



〈後〉

〈前〉

インナークランプ

11 〈前側〉 12 〈後側〉



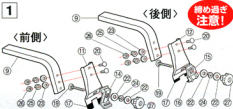
サンバー・アトレー共通パーツ

①U型サイドフレーム.....4	⑩角根ボルト M8×354
②コネクター.....4	⑪角根ボルト M6×128
③パイプ (穴・有).....2	⑫丸ネジ M6×4012
④パイプ (穴・無).....2	⑬平座金 M8.....8
⑤ラバー.....2	⑭平座金 M6.....10
⑥フレームチャンネル.....2	⑮平座金 M8.....4
⑦フレームパイプ.....1	⑯バネ座金 M8.....30
⑧キャップ付パイプ.....6	⑰六角ナット M6.....30
⑨脚ステー (前・後).....4	⑱締付ノブ.....4
⑩脚ステー (センター).....2	⑳六角ボルト M6×502
⑪インナークランプ (前).....2	㉑丸ネジ M6 P=34
⑫インナークランプ (後).....2	㉒保護シート.....2
⑬インナーフック.....2	㉓ナイロンワッシャー.....22
⑭アウタークランプ (前).....2	㉔ゴムパッキン.....12
⑮アウタークランプ (後).....2	【アトレー専用パーツ】
⑯パッキン.....各4	㉕ウェルナット2
⑰塩ビシート (長・短).....各4	
⑱Uボルト.....4	

組立方法

△注意

キャリアの組立時にラチェットレンチを使用する場合は締め過ぎによるボルトやナットの破損の恐れがある為締め過ぎには十分に注意して締付けてください。締付けの目安はバネ座金の口が閉じてから90度程度回るくらいです。



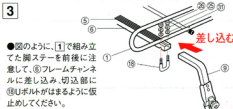
〈前側〉 ⑨脚ステーの3つ穴の上側2つに⑪インナークランプ (前) を⑩角根ボルト M6×12 にて組み付け、⑭アウタークランプ (前) を仮組みします。〈前側の図 参照〉

〈後側〉 ⑨脚ステーの3つ穴の下側2つに⑪インナークランプ (後) を⑩角根ボルト M6×12 にて組み付け、⑮アウタークランプ (後) を仮組みします。〈後側の図 参照〉

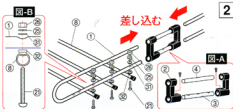
⑪インナークランプ (前) に⑰塩ビシート (長) ⑮インナークランプ (後) に⑰塩ビシート (短) の離型紙をはがして貼ってください。

△注意

締め過ぎによる⑩角根ボルト M6 の破損の恐れがある為、締付けには十分に気をつけてください。締付けの目安はスパンで⑯バネ座金 M6 の口が閉じてから90度程度回るくらいにしてください。【参考締めトルク：5.0N・m (0.5kgf・m)】

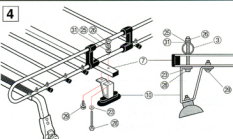


●図のように、①で組み立てた脚ステーを前後に注意して、⑥フレームチャンネルに差し込み、切込部に⑬Uボルトがはまるように仮止めてください。



●図-Aのように、②コネクターに③④パイプ (穴・有/穴・無) を組み立て、②コネクターの上・下に注意して、①U型サイドフレームを差し込み、②コネクターに付いている六角ボルトと⑫丸ネジ M6×40 をしっかり締め付けます。

●③キャップ付パイプと②コネクターが当たるところまで再度①U型サイドフレームを差し込み、②コネクターに付いている六角ボルトと⑫丸ネジ M6×40 をしっかり締め付けます。



●図のように、⑮脚ステー (センター) を⑦フレームパイプに取付け、コネクターの③パイプ (穴・有) に組付けます。

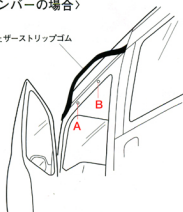
取付方法

●図のように、ウェザーストリップゴムを外し、⑬インナーフックを取付けます。

④サンバー・アトレーでは⑬インナーフックの取付け方が違いますので、注意して行なってください。

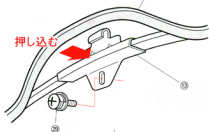
＜サンバーの場合＞

ウェザーストリップゴム



ウェザーストリップゴム

押し込む

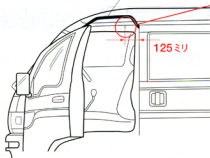


●キャビンのBのシートをはがし、⑬インナーフックを穴位置に合わせ、押し込みながら⑳㉑丸ネジM6 P=3でしっかりと締め付け、ウェザーストリップゴムを元のように取付けます。

(インナーフック部分のウェザーストリップゴムがふくらみますが雨もり等はありません。)

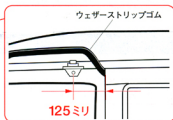
＜アトレーの場合＞

ウェザーストリップゴム



125ミリ

ウェザーストリップゴム

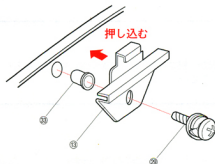


125ミリ

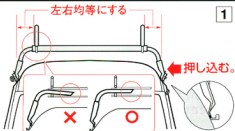
※フロントドアの後端から前側へ125ミリのところのボディに12.7ミリの穴が開いている場合は下記の1,2,の穴開け作業は必要ありません。

- ⑬インナーフックを取付位置にあて、下側の穴のセンターをマーキングしてください。
- ⑬インナーフックをいったん外し、マーキングした所にドリルで12.7ミリの穴を開けます。
- 穴に㉒ウェルナットを押し込みます。
- ⑬インナーフックを取付位置に押し込み、⑬インナーフックをしっかりと押さえつけながら、㉓㉔丸ネジM6 P=3でしっかりと締め付け、ウェザーストリップゴムを元のように取付けます。

(インナーフック部分のウェザーストリップゴムがふくらみますが雨もり等はありません。)



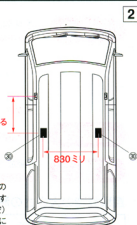
取付方法



1

- ルーフにキャリアを載せ、⑪⑫ インナークランプをレインレール内側に寄せます。左右の脚ステーが左右均等になるようにして、⑬ Uボルトでしっかりと締め付けます。その時、⑭ 脚ステーの先端上面部が⑮ フレームチャンネルに密着するようにし、⑪⑫ インナークランプがレインレールの内側にあるか確認してください。

△注意 キャリアの取り付け時は、必ず2人以上で行ってください。ルーフの傷やへこみ、キャリアの破損の防止になります。

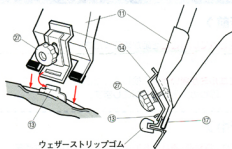


2

- ⑩ 脚ステー（センター）のゴム部がルーフに干渉する所（右図の位置を目安）に⑯ 保護シートを左右に貼り付けます。

<フロント側の場合>

3



- フロント脚の②締付ノブを緩め、⑭ アウタークランプ（前）を引き出し、⑬ インナーフックに引っ掛け、②締付ノブを締め付けます。

<リヤ側の場合>

4



- リヤ脚の②締付ノブを緩め、⑮ アウタークランプ（後）を引き出し、レインレールに引っ掛け、② インナークランプを手前に寄せながら②締付ノブを締め付けてください。
- 最後にキャリアを前後左右に揺すり、ガタツキが無いことを確認してください。ガタツキがある場合は、再度取り付け直してください。

組立て・取り付け上の注意

組立て・取り付けの前には、必ず「組立て説明書」をよくお読みください。

△注意

キャリアの組立て時は、**滑り止め付軍手等**を使用してください。

△注意

キャリアの取り付け・取り外し時は、**必ず2人以上**で行なってください。
→ 車の屋根の傷やへこみ、キャリアの破損の防止になります。

△注意

キャリアの取り付け、取り外し及び荷物の積降ろしは、平坦な場所で十分なスペースを確保して行ってください。
車両は、エンジンを停止し、ギアをローギアまたはパーキングポジションにしてサイドブレーキを確実にかけてください。

積載物と積載物の制限について

警告

本製品は荷物用の積載キャリアです。
次のものは、**積載しないでください。**

〔 スキー板・ストック、スノーボード、サーフボード、自転車、コンテナ、
ウィンドサーフボード・ポール・ブーム、ボート、カヌー、カヤック等 〕

走行時にはもちろんのこと、停車時においてもキャリアの上に
人が乗ったり、生き物を乗せないでください。

警告

最大積載重量は60kgまでですから、過積載しないでください。

警告

積載物の大きさの制限は、下記の通りです。
制限を超える大きさのものは、絶対に積載しないでください。

■積載物の大きさの制限

(単位:mm)

長さ × 幅 × 高さ	200~2500 × 820 × 600
-------------	----------------------

脱落事故防止のために

〈 走行前 〉

警告

走行前には、**積載物が確実に固定されていること**を確かめてください。
→ 積載物がガタツキ、脱落事故を起こします。

警告

走行前には、必ず**各締め付け部にユルミが無いか**を点検してください。
→ 締め付け部にユルミがあると、思わぬ脱落事故を起こします。

〈 走行中 〉

警告

キャリア使用時は、法定速度を守り、**急発進・急ハンドル・急ブレーキ**等の過酷な運転は避け、悪路では徐行してください。
→ キャリアや積載物がズレる等、危険な状態に変化することがあります。
やむを得ず、急ブレーキ等を行なった時は、速やかに停車し異常が無いことを確認した後で、走行してください。

警告

高速走行や強風時は、より多くの風圧がかかるため、十分ご注意ください走行してください。

警告

走行中に屋根からキャリアや積載物のガタツキ音等の異常音が聞こえた場合は、速やかに停車し、キャリア及び積載物の状態を確認してください。
→ “ビュービュー”という音はキャリアの風切り音ですので、異常音ではありません。

注意

キャリアの装着時及び荷物を積載している時は、**車両の地上高が高くなるため**、駐車場・高架等の高さ制限がある場所を通過する場合には十分ご注意ください。

〈 走行後 〉

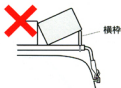
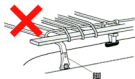
警告

初期ユルミが発生しますので、**初回30km走行後**には必ず各締め付け部を増し締めしてください。

積載方法について

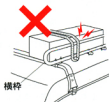
警告

キャリアの脚部や横枠の上に荷物を積載しないでください。
→ 積載物が確実に固定できないため、脱落事故を起こします。



警告

積載物を固定する際は、ロープ等が横枠の上を通らないようにしてください。
→ 横枠の破損・変形及び積載物のガタツキにより脱落事故を起こします。



注意

積載物の重量は、偏らないよう均等にし、ゆっくりと積載してください。
→ 偏った積載は、キャリアや屋根に負担がかかり、キャリア・屋根等が変形することがあります。

保管方法・保守について

注意

本体・ネジ類の防錆処理を市販の防錆剤等にて、**組立て時及び1ヵ月に一度は**行なってください。

注意

キャリアを保管する場合は、きれいに清掃し、防錆処理を行なった上で、湿気のない場所で保管してください。

注意

キャリアの塗装及びコーティングにキズ等が付きましたら、その部分からサビが発生しますので、タッチペイント等で補修してください。

■部品交換について

部品を破損・紛失された場合は、ご使用のキャリアの品番及び「組立て説明書」の構成部品表の各部品名にて、お買い求めの販売店または当社までお問い合わせください。